

令和2年度 第32回全国高等学校ボクシング選抜大会

兼 JOCジュニアオリンピックカップ

実施要項(案)

- 1 主催 一般社団法人 日本ボクシング連盟
公益財団法人 全国高等学校体育連盟
- 2 後援 文部科学省 公益財団法人 日本オリンピック委員会 徳島県 徳島県教育委員会
徳島市 徳島市教育委員会 公益財団法人 徳島県スポーツ協会 徳島市体育協会
- 3 主管 公益財団法人 全国高等学校体育連盟ボクシング専門部, 徳島県ボクシング連盟
徳島県高等学校体育連盟, 徳島県高等学校体育連盟ボクシング専門部
- 4 期間 令和3年3月22日(月)～26日(金)
- 5 会場 競技会場 とくぎんトモニアリーナ(徳島市立体育館)
〒770-0851 徳島県徳島市徳島町城内6番地 電話 088-654-5188
健診会場 とくぎんトモニアリーナ(徳島市立体育館)
〒770-0851 徳島県徳島市徳島町城内6番地 電話 088-654-5188
- 6 階級 男子 ピン級からミドル級までの8階級
女子 ピン級, ライトフライ級, フライ級, バンタム級, ライト級の5階級
- 7 競技規則 一般社団法人 日本ボクシング連盟競技規則による。
- 8 競技方法
(1) 1ラウンド2分, 3ラウンドとする。
(2) 男女とも個人戦トーナメント方式で, 第1位, 第2位, 第3位(2名)を決定する。
- 9 日程

期日	時間	項目	場所
3月22日(月)	14:00	スポーツエントリーチェック(監督・コーチ) 監督会議・組合せ抽選	とくぎんトモニアリーナ (徳島市立体育館)
	16:30	インティグリティ研修(セカンド, サブセカンド, アシスタントセカンド)	
3月23日(火)	7:30	受付, 健診・計量(出場選手のみ)	とくぎんトモニアリーナ (徳島市立体育館)
	10:00	開会式	
	10:30	競技開始(1回戦)	
3月24日(水)	7:30	受付, 健診・計量(出場選手のみ)	とくぎんトモニアリーナ (徳島市立体育館)
	10:30	競技開始(2回戦)	
3月25日(木)	7:30	受付, 健診・計量(出場選手のみ)	とくぎんトモニアリーナ (徳島市立体育館)
	10:30	競技開始(各階級準決勝)	
3月26日(金)	7:30	受付, 健診・計量(出場選手のみ)	とくぎんトモニアリーナ (徳島市立体育館)
	10:30	競技開始(各階級決勝)	
	13:30	閉会式	

- 10 表 彰 各階級3位までの選手とする。
男子については、JOC ジュニアオリンピックカップ並びに三賞（優秀選手・技能・敢闘）を授与する。女子については女子最優秀賞を授与する。
3位の表彰は3月25日（木）の各競技終了後、リング上で行う。

11 参加資格（男女共通）

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒（中等教育学校後期課程を含む）であること。
- (2) 選手は、各都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、当該競技要項により大会参加資格を得た者であること。
- (3) 年齢は平成15年4月2日以降に生まれた者、但し同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。
- (5) 申込日までに一般社団法人日本ボクシング連盟に令和2年度の登録済み選手であること。
- (6) 選手は本年度の総合健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。総合検診については選手手帳の本年度分「健康診断記録」に必要事項が記載され、医師の署名捺印がされていること。
- (7) 選手は選手手帳の携行を必要とする。不携行の場合は出場させない。なお、競技会場において、選手手帳を忘れた選手には新たな更新を行わせない。
 - ア 選手手帳は、決勝まで勝ち進むとして、記入できる新しい欄が日数以上あること。（コピーは不可）途中で記録欄がなくなった場合は失格となる。
 - イ 選手手帳を更新した場合、前の手帳を持参すること。持参しない場合は失格となる。
 - ウ 選手手帳には必ず写真を添付すること。写真がない場合は失格となる。
- (8) 6か月以上の練習を継続して行い、本大会の目的にふさわしい技術・体力を有していると指導者が認めたもの。
- (9) 実練習期間の長短にかかわらず、競技に初めて出場する選手は、一般社団法人日本ボクシング連盟に実戦競技出場資格証明書を提出すること。また、女子に関しては「申告書」を記入し添付すること。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記（1）、（2）に定める生徒以外で、当該競技に参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記（3）の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、2回限りとする。
- (11) 『大会参加資格を別途に定める規定』
 - ア 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
 - イ 以下の条件を具備すること。
 - ① 大会参加を認める条件
 - a （公財）全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - b 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。
 - c 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常的に責任ある顧問教師のもとに適切に行われており、活動時間等が適切であること。
 - ② 大会参加に際して守るべき条件
 - a 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b 大会参加に際しては校長の認める学校の職員が引率するとともに、万一の事故発生に備えて、傷害保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。
 - c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

12 参加制限

<男子>

- (1) 出場チームは9ブロックの代表と開催都道府県チーム、日本連盟推薦選手とする。
- (2) 日本連盟推薦選手は、前年度の全国高等学校選抜大会、本年度の全国高等学校総合体育大会及び国民体育大会で優勝した選手とする。但し、階級を変更した場合は対象とならない。申し込み手続きは、各ブロックからとする。
- (3) ブロック代表出場選手は、各ブロック選考委員会で代表と認めた選手で、各階級1名とする。但し、関東・関西・九州の選手数は以下の数とする。
ピン・ウエルター・ミドル級は各1名。その他の階級は、各2名。

<女子>

- (4) 出場チームは9ブロックの代表と開催都道府県チーム、日本連盟推薦選手とする。
- (5) 日本連盟推薦選手は、前年度の全国高等学校選抜大会、本年度の全日本女子ボクシング選手権大会で優勝した選手とする。但し、階級を変更した場合は対象とならない。申し込み手続きは、各ブロックからとする。
- (6) 出場選手は、各ブロック選考委員会で代表と認めた選手で、各階級1名とする。

<その他>

- (7) 各ブロックのチームは、男女を含めて、ブロック監督1名、コーチ1名、選手及び各参加校引率教諭1名で構成する。ただし、監督・コーチは令和2年度一般社団法人日本ボクシング連盟に登録済みの者に限る。
- (8) 開催都道府県チームの構成は、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)、(7)に準じる。
- (9) セカンド
 - ア 日本ボクシング連盟競技規則 第16条、公認セカンド制度に関する規定に準じる。
 - イ セカンド資格の取得者であること。
 - ウ 事前に申請した者であること。
 - エ チーフセカンドは日本ボクシング連盟公認のA級セカンド資格を有する者であること。
 - オ チーフセカンドは、他のブロックのセカンドを行う場合は、その選手の指導実績が客観的に証明され、大会会長の許可を得なければ努めることができない。
- カ イに加えて、日本ボクシング連盟登録者はアシスタントセカンドとして、セカンドの補助（椅子の出し入れ・うがい補助・マウスガード洗浄等）をセカンドエリア内において行うことができる。但し、競技者の安全器関わる緊急の場合を除き、リング上に立ち入ることはできない。
- キ セカンドを行う監督・コーチ・セカンドは研修前にセカンド手帳を提出し、受講実績の証明を受けること。なお、インテグリティ研修に参加できない場合は、事前に実行委員会まで必ず連絡をすること。

13 引率・監督

- (1) 出場する選手は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、校長の認める学校の職員とする。
- (3) 監督・コーチ等は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (4) 但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

14 参加申込

- (1) 所定の用紙「参加申込書」（男女別その1、その2、女子「申告書」）を作成すること。
- (2) 「参加申込書その1」は各ブロックで1枚に集約し、各ブロック高等学校体育連盟会長印を押印（朱印）する。「参加申込書その2」は所属学校長印を押印（朱印）したものを原本として作成し、そのコピーを3部作成する。女子選手は、別途「申告書」を作成の上、申込書に添付すること。

- (3) 各ブロック高等学校体育連盟ボクシング専門部で取りまとめ、下記(5)申込先(アに原本、イ及びウにはコピー)に1部ずつ、簡易書留郵便にて申し込むこと。
- (4) 郵送とは別に、参加申込書の電子データを下記(5)申込先ウのメールアドレスまで電子メールで送信すること。(郵便やFAXでの申し込みは受け付けない。)
- (5)
- ア 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 7階
一般社団法人 日本ボクシング連盟
電話 03-6804-6751 FAX 03-6804-6752
- イ 〒652-0863 兵庫県神戸市兵庫区和田宮通2-1-63 兵庫県立神戸工業高等学校 気付
公益財団法人全国高等学校体育連盟ボクシング専門部事務局
電話 078-651-2811 FAX 078-651-2812
- ウ 〒770-0872 徳島県徳島市北沖洲1丁目15番60号 徳島市立高等学校内
徳島県ボクシング連盟事務局 赤澤昌宏 宛
E-mail akazawa@tokushima-m-hs.ed.jp
電話 088-664-0111 FAX 088-664-0955

15 参加料

- (1) 選手1名につき 4,000円。
各都道府県より 10,000円。(本大会への参加の有無を問わない)
- (2) 納入方法
- ア 各ブロック高等学校体育連盟ボクシング専門部で取りまとめ、参加申し込みと同時に下記の口座に振り込むこと。振り込み依頼人名義は、各ブロック高等学校体育連盟ボクシング専門部とすること。
- イ 振込先
- | | |
|------|------------------------------------|
| 金融機関 | : 阿波銀行 マリンピア支店 |
| 口座 | : 普通 0202563 |
| 名義 | : 第32回全国高等学校ボクシング選抜大会準備委員会
赤澤昌宏 |
- (3) 参加取り消しに伴う納入金の取り扱い
- ア 参加申込期限日までの取り消しについては返金する。但し、手数料を差し引いた額とする。
- イ 参加申込期限日後の取り消しについては返金しない。

16 申込期日 令和3年2月12日(金) 必着

17 選手変更

- (1) 申し込み後の選手の変更は認めない。
- (2) 事故による選手の変更は、ブロック当該階級の補欠選手とする。
- (3) 変更届の締め切りは令和3年2月26日(金)とし、14項(5)申込先ウまで届け出ること。

18 宿 泊 別途「宿泊要項」で定める

19 連絡事項

- (1) 次のものを各自で持参すること。
 - ア 選手手帳
 - イ 健康申告書
 - ウ 肖像権の使用許可書
 - エ 競技用ヘッドギア（前頭部及び側頭部には学校名等の記載（刺繍を含む）がないもの）
一般社団法人日本ボクシング連盟の検定品で、劣化していない競技用に限る。なお、コー
ナーカラー（赤色及び青色）のものを着用しなければならない。
 - オ カッププロテクター（ハイカットタイプは禁止する。）
 - カ 競技用ユニフォーム、トランクス、シューズ
 - キ ガムシールド（赤又は赤に類する色の使用は認めない。）
- (2) バンテージについては、主催者から支給された一般社団法人日本ボクシング連盟検定品を使用すること。
- (3) 毛髪等については、「一般社団法人 日本ボクシング連盟医事ハンドブック 2019 CHAPTER X 10-2」を厳守すること。
前頭部を覆う長髪は視野を制限し、眼球障害を引き起こしてしまう。髪の長さは眉・耳たぶ・
頸（けい）の境界を越えてはならない。長髪の女性は髪をゴムでまとめ、ヘアネットかスイ
ミングキャップをかぶってまとめた後にヘッドギアを装着しなければならない。ヘアピン等
のアクセサリを使用してはならない。
- (4) ユニフォームについて
 - ア ユニフォームはコーナーカラーのもの（赤色及び青色）に限る。ベルトラインは6cm～10cm
幅の赤、青以外の色で明白に色別されていること。
 - イ ゼッケンは、競技時の運動・接触等により剥がれ落ち、競技の妨げとなる恐れがあるため
取り付けないようにすること。
- (5) 健診・計量について
 - ア スポーツエントリーズチェックにおいて、選手の所属ブロック又は所属の代表者のいずれ
かが参加し、選手手帳・健康申告書（女子は女子健康申告書を含む）・ユニフォーム（赤
色及び青色）・肖像権の使用許可書（選手・申請セカンド）を持参することとし、不携行
の場合は出場できない。
 - イ 計量は、パンツ（スパッツは認めない）以外は裸で行い、選手が希望すれば全裸で計量器
に乗ることが出来る。（但し、計量は1回のみとする）
 - ウ 視力は、裸眼視力0.1以上、矯正視力0.4以上の者の出場を認める。但し、ワンデ
イソフトコンタクトレンズを装着して競技する者は、その旨を選手手帳及び健康申告書に
明記すること。
- (6) 競技中の疾病、負傷の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (7) 選手、監督・コーチは健康保険証を持参すること。

20 その他 新型コロナウイルス感染症対策については別途定める。

21 問合せ先 第32回全国高等学校ボクシング選抜大会準備委員会
徳島県徳島市北沖洲1丁目15番60号 徳島市立高等学校内
徳島県ボクシング連盟事務局 赤澤昌宏 宛
E-mail akazawa@tokushima-m-hs.ed.jp
電話 088-664-0111 FAX 088-664-0955